

こんこんの療育内容



ことば／ちえ

- ・ことばでは、「声の大きさ」「ごあいさつ」「構文訓練（例：ある・ない、いる・いない、動詞文2語、3語など）」「ことばで伝える練習」「受容と表出」「選択」「語彙を増やす」など言語発達のトレーニング。
- ・ちえでは、「目合わせ」「マッチング」「模倣」「はじまり・おわり」「繰り返しの認識」（知覚・思考・記憶）の発達」「色・形・大小・数・概念形成」など認知発達トレーニング。



感覚統合療法・お絵描き

- ・感覚統合 ※発達の木を参照
- 大きな身体の運動（粗大運動）、手や指などの運動（微細運動）、自分の身体の向きや動きやすさを感じ取る感覚（前庭感覚）、自分の身体を思うように動かす情報を汲み取る感覚（固有感覚）、触ったり触られたりすることで物や他者・環境を感じ取る感覚（触覚）を様々な教材（※1）を使いながら複合的に脳を刺激する。
- （※1）サーキット、パラバルーン、粘土、シール貼り、ひも通し、プットインなど
- ・お絵描き
- 感情自己メンテナンス、非言語の表現、書く、座る習慣



SST

- （幼児）
- ・順番、ルール、モラル（しつけ）、選択、助けを求めることなど集団生活でのスキルを練習
- （児童）
- ・社会（ソーシャル）の中で暮らしていくためのスキルを練習
- ・セカンドステップ教育プログラム（学びのスキル／共感／怒りの扱い／衝動コントロールと問題解決）

ご利用の流れ

親どりこんこんへ
お電話ください

親どりこんこん
見学・面談

受給者証発行手続き（各区役所）
発行後
利用決定、開始

— お問い合わせ先 —



〒650-0015 神戸市中央区多聞通5-3-4 202

☎ 078-351-3681

FAX 078-351-3682

E-mail oyadori@oyadoriconcon.com



高速神戸駅 ⑧番出入口 徒歩2分
地下鉄大倉山駅から徒歩10分

児童福祉法に基づく児童発達支援事業

事業所番号：2855100661



親どりこんこん名前の由来と想い

殻から出ようとするひなどりに、親どりは「ここを割って出ておいで！」「こんこん」と殻をつつきます。親どりはひなどりに殻から出る方法を導きます。それが親どりこんこんの名前の由来です。

一人でも多くの子どもたちが、21世紀をしっかりと生き抜いてくれるように、子どもの「特性の理解」「性格形成」「環境」を重視し、支援していきます。

また、子どもの環境を取り巻く家族の知識と心の支援もしていきたいと思っております。「こんこん」が家族の巣箱になれたらと願っています。



<https://www.oyadoriconcon.com>

こども発達支援 親どりこんこん療育時間割

みかん組①

90分

お絵描き 微細運動	ことば／ちえ	感覚統合 あそび	トイレ お帰り 挨拶
個別		集団	

感覚統合療法・お絵描き ことば／ちえ

みかん組②

90分

お絵描き 微細運動	ことば／ちえ	SST行動 スキル	トイレ お帰り 挨拶
個別		集団	

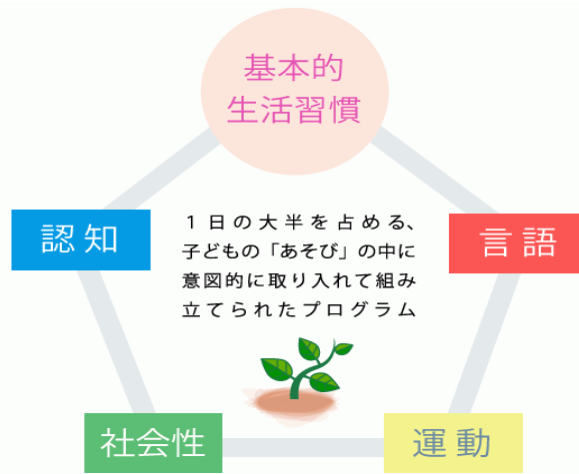
感覚統合療法・お絵描き ことば／ちえ

SST



こんこんの成長療育プログラム

(お子さまひとりひとりに合わせた療育・指導法)



①基本は楽しい

「やってみよう!」「やってみたい!」という意欲向上
成功体験を重ね、達成感を獲得、自尊感情を育みます。

②お子さまの発達管理：個別支援計画の作成、

オーダーメイドプログラム、個別記録、発達チェックでお子さまの
発達を管理。⑤発達に必要な5つのカテゴリー：認知・言語・社会
性・運動・身辺自立の習得、自然には覚えられないことを意図的に
学ぶ環境づくり

③座る：正しい座り方、座ることの持続性

④マグネットスケジュール：「何をやるのか?」「どう動くか?」
決められたルールの中で「自発的な行動」と「おしまい」の習慣

⑤発達に必要な5つのカテゴリー：認知・言語・社会性・運動・身
辺自立の習得、自然には覚えられないことを意図的に学ぶ環境づく
り

⑥スモールステップ指導：一人ひとりの特性を親ながら課題を細分
化して習得できるように導き、小さな成功体験の積み重ねを行う。

⑦円滑な人間関係を身につける「セカンドステップ」プログラムの
導入。

※米国ワシントン発信 心の知能指数をアップする

子育てに、お困り不安のあるお母さまへ

—お気軽にご相談ください—

< 例えば・・・ >

●集団参加

ルールを守ることが出来ない、順番を守ることが苦手、負ける
とかんしゃくを起こす。座って学習が出来ない、
指示が入りにくい。

●基本生活

ボタン・靴・靴下等の着脱が苦手。箸が使えない、傘をさせら
れない。

●気になる行動

トイレが上手くいかない、何度も同じ質問・確認・要求する、
目合わせしない、模倣しない、こだわりが強い

●言葉の遅れ

質問に対して答えがかみ合わない、単語は言えるけど文章にな
らない、意味のない言葉をよく使う。理解力が乏しい。言葉で
表現出来ない。コミュニケーションが取れない。

●お子さまとの関わり方、しつけ方がわからない。

●就園、就学相談/●日常生活の相談

—理念—

安心ある生活環境を創りより子育てを支援します。

子どもの知・心・体の健康を支援します

◎子育て相談窓口を設けております。お気軽にご連絡ください。

☎078-351-3681

✉mail:oyadori@oyadoriconcon.com

<ご利用案内>

《対象》・未就学児 (2歳～6歳)

《定員》・10名/日

《利用時間》

・月曜日～金曜日 14:30～17:30

・土曜日 10:00～16:00

・休日 (日曜日、祝日、お盆、年末年始、職員研修)

《送迎》・要相談

